

全国英語教育学会・小学校英語教育学会 第3回英語教育セミナー

日時：2018年2月11日 [日・祝] 13:00～

会場：広島大学教育学部（東広島キャンパス）
K104 講義室

参加申込：<https://goo.gl/forms/bzZFfbmCtxuYphEj1>
問合せ：猫田和明(山口大学)



講演

小学校外国語活動・外国語の実践
—第二言語習得研究の観点から—

講師：鈴木渉先生(宮城教育大学)

セミナー①

小学校英語は「内容」と「言語」の二刀流で学ぼう！
—CLILの思考を重視した教科横断的指導法の体験を通して—

講師：二五義博先生(海上保安大学校)

セミナー②

体を表わし得る名とは？
：ライティング課題における「お題」と「テキスト」を見直したい

講師：松井孝志先生(山口県鴻城高等学校)



「本陣(御茶屋)跡」 写真提供：広島県

Schedule

12:30 – 13:00 受付

13:00 開会

13:10 – 14:20 講演 (70分)

小学校外国語活動・外国語の実践－第二言語習得研究の観点から－
講師：鈴木渉先生（宮城教育大学）

14:20 – 14:30 休憩 (10分)

14:30 – 15:30 セミナー① (60分)

小学校英語は「内容」と「言語」の二刀流で学ぼう！
－CLILの思考を重視した教科横断的指導法の体験を通して－
講師：二五義博先生（海上保安大学校）

15:30 – 15:40 休憩 (10分)

15:40 – 16:40 セミナー② (60分)

体を表わし得る名とは？：ライティング課題における「お題」と「テキスト」を
見直したい
講師：松井孝志先生（山口県鴻城高等学校）

17:00 – 懇親会

キャンパス内 学生会館1F「ラ・ポエーム」

会費4,000円





講演

『小学校外国語活動・外国語の実践—第二言語習得研究の観点から—』
講師：鈴木渉先生（宮城教育大学）

本発表では、小学校外国語活動・外国語の実践について、第二言語習得研究の観点から、5つのポイントを紹介したい。具体的には、1. 音声中心に聞くことから始める、2. 聞くことから始めて話すことへ進めていく、3. 音声に十分に慣れ親しんだ後に読んだり、書いたりする活動を行う、4. 繰り返しを工夫する、5. 児童の意欲を高める、です。これらのポイントについて、『Let's try!』、『We can!』、『Hi, friends!』等を用いて具体的に例示します。



セミナー①

『小学校英語は「内容」と「言語」の二刀流で学ぼう！
—CLILの思考を重視した教科横断的指導法の体験を通して—』
講師：二五義博先生（海上保安大学校）

CLILは、「内容」と「言語」の同時習得とともに、「思考」や「協学」の要素も取り入れることで質の高い学びを目指す、学習者中心の教育法です。本セミナーでは、小学校6年生のレベルで社会科の「歴史上の人物」を学習しながら、人物描写などに関する言語をオーセンティックな状況で導入し、思考力を高めていく方法を体験してみましょう。たとえ英語が苦手な子どもでも、内容に知的好奇心を持って取り組み、英語力アップにつながるような“二刀流”の授業を紹介します。



セミナー②

『体を表わし得る名とは？
：ライティング課題における「お題」と「テキスト」を見直したい』
講師：松井孝志先生（山口県鴻城高等学校）

「あなたが一番好きな季節はいつですか？好きな理由を二つあげて英語で書きなさい。」というライティング課題の問題点は何でしょうか？このお題が「前提」としている「良い作文」「好ましい作文」の要件とは何でしょうか？この課題は和文英訳よりも優れているのでしょうか？教科書や教材、高校＆大学入試、所謂「外部試験」も横目で見つつ、「テキストタイプ」の考察も含め、「テキスト」そのものを見直すセミナーにしたいと思っています。

Memo
